

友枝昭世
嚴島觀月能

鬼界島

kikaigashima

2023年10月27日(金)
嚴島神社能舞台

(広島県廿日市市宮島町)
午後6時30分開演(午後6時開場)

観



月影 満ちくる潮 幽玄の美

【主催】
嚴島觀月能実行委員会
友枝昭世の会
中国新聞社

【協力】
嚴島神社
喜雲会

【後援】
廿日市市
廿日市市教育委員会
(一社)宮島観光協会

【特別協賛】
積水化学工業株式会社

【協賛】
ANA クラウンプラザホテル広島

【企画運営】
FM ちゅーピー

船影も 人影も消えて 見えすなり

月

能

第二十五回 友枝昭世・巖島観月能

令和五年十月二十七日(金)
午後六時三十分開演(午後六時開場)
巖島神社能舞台(広島県廿日市市宮島町)

火入れの儀

敦盛 出雲 康雅
松風 香川 靖嗣
殺生石 中村 邦生

谷友矩
内田成信
長島茂
金子敬一郎

地謡

ツレ(康頼) 友枝 眞也
ツレ(成経) 佐々木多門
シテ(俊寛) 友枝 昭世

能 鬼界島

ワキ(赦免の使) 宝生 常三

大鼓 白坂 信行
小鼓 横山 幸彦
笛 相原 一彦

アイ(船頭) 小笠原 由祠

後見 中村 邦生
佐藤 寛泰

地謡

内田 成信 粟谷 明生
友枝 雄人 出雲 康雅
狩野 了一
金子敬一郎 長島 靖嗣

鬼界島(きかいがしま) あらすじ

中宮(徳子)の安産祈願のための特赦で鬼界が島の流人も赦免されることになり、相国(清盛)の部下が赦免状を届けに、船で鬼界が島に向かう。

鬼界が島では、丹波少将成経、平判官康頼の二人は信心深い生活を送っているが、俊寛は神仏を信ぜず暗い境遇を嘆いている。成経、康頼に会った俊寛は、水を酒に見立てて酌み交わし、都にいたころの栄華を偲ぶ。

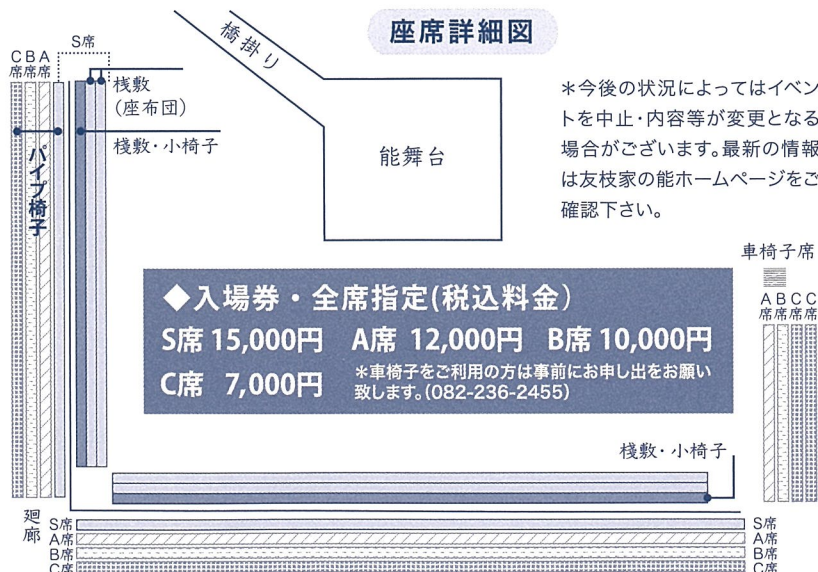
そこに赦免船が到着する。赦免状が読まれるが、そこには

終了予定午後八時頃

成経、康頼の名ばかりで、俊寛の名が書かれていない。赦免状を奪い取っていくら探しても、俊寛の名は無い。罪も配所も同じでありながら、俊寛一人がこの島にとり残されてしまふのだ。自分の名を赦免状の裏まで探しても見つからず、絶望のあまりこれが夢なら覚めよと嘆く俊寛。成経、康頼の二人は船に乗る。俊寛は船のとも綱に取り付くが、とも綱は切られ、俊寛は遠ざかっていく船を見つめるばかりだった。

チケット販売開始: 令和5年7月19日(水)

座席詳細図



*今後の状況によってはイベントを中止・内容等が変更となる場合がございます。最新の情報は友枝家の能ホームページをご確認ください。

中国新聞社読者広報部

☎082-236-2455 平日9:30~18:00

中国新聞販売所(取り寄せ)

チケットぴあ

【WEB】<http://pia.jp/>

【セブン-イレブン店頭】Pコード519-247

宮島観光協会

☎0829-44-2011 9:30~

問合せ 宿泊・交通・入場券 たびまちゲート広島

担当: 米沢・宮崎まで

携帯080-6342-2719(米沢)

E-mail n_yonezawa@tabimachi-gh.co.jp

☎082-543-2121 FAX:082-543-2019

■営業時間 平日9:30~17:30 日・祝休業

土曜10:00~17:00